

■体力・気力・資金力■

夏冬、一般・サークルを問わず、コミケットどの同人誌即売イベントに参加するに当たって絶対に必要な物は何か？と問われたら、答えはこの3つと言ってよいだろう。作品の製作にも、イベントへの参加にも体力と気力が要るのは言うまでもないし、現実問題として印刷代やスペース代、もちろん購入資金、加えて交通費や飲食費……と、出展側でも購入側でも資金は不可欠だ。つまるところ、コミケット（他のイベントも含む）に参加している最中に、この**3大要素のいずれか1つでも尽きたなら、それが帰宅のタイミング**ということなのだ。イベントの高揚感について浮かれてしまいがちになるが、たとえイベントの途中であっても、リソースが尽きたら早めに撤収の判断を下せるようになったら、ベテランだろう。

もちろん、特にコミケットにおいては、参加者の体力と気力を過酷な環境から守るために、最下段のリンク先に掲載している推奨持ち物リストのような用意しておくべき、あるいは用意しておくこと望ましい物が色々あるが、それは各参加者ごとに少しづつ違うものになるはずなので、自分の体力や参加スタイルに合わせて適宜最適化して持参して欲しい。

● 体力

EMPTY  FULL

定期的に休憩時間を設け、少し落ち着いて自分の体調や疲労感を確認してみよう。また、購入した戦利品は、家まで持ち帰ることができる重さだろうか？ 以下のような異常を感じたら、倒れる一歩手前まで体力を消耗している可能性もある。会場を早めに離れ、可能なら帰宅前に少し長めの休憩時間を持とう。

- すばやく立ち上がるのがつらい、立つとめまいがしたり荷物が非常に重く感じる。
- 荷物や戦利品が重く、手や肩が痛い、全部の荷物を持つとふらついたり息苦しさをを感じる。
- 非常に多量に汗をかいている、水分は摂っているはずなのに常に口や喉の渇きを覚える。
- 気がつけば入場以来ほとんど何も食べていない。

● 気力

EMPTY  FULL

体力ほど自覚しにくい、気力も尽きる。具体的には、様々な事に対する注意力や、周囲の状況や参加者といった自分以外のことに対する関心が低下してきたら危険信号。そのまま帰ると精神的な余裕を欠きトラブルを招きがちになるので、可能なら少し座って静かにゆっくり飲み物を飲むなどして、気持ちを落ち着けてから帰宅しよう。

- 時間やメール、SNSなどをチェックするのが面倒に感じる。
- 周囲の人の多さや人の声などにイライラする。他人の言動がやたらと気に障る。
- 頭がぼーっとしたり、思考がまとまらない。言葉や数字がすぐに口に出てこない。

● 資金力

EMPTY  FULL

ある意味最も大切な要素なので、特に念入りに注意と管理が必要だ。最低限購入用資金と交通費や食費などの必要経費は必ず分離して2つの財布に分け、購入資金が尽きたら必要経費の財布には手を出さず撤収すること。また、購入資金やサークルの釣り銭は事前に金融機関などで両替して1000円、500円、100円などの細かい金額に崩しておくのを忘れずに！

- suicaなどの交通系カードにはあらかじめ多めの金額をチャージする（交通費はもちろん、飲食やコンビニなどにも使え、逆に同人誌の購入には使えないので使い込みを防止できる）。
- ただし必要経費側にも必ず2、3千円分ほどの現金は残しておくこと。交通カードにチャージがあっても、現金しか使えない局面もあり得るからだ。
- 購入資金用の財布は盗難や紛失を防ぐために、リードやチェーンなどで身体やバッグにつなぐ。
- 次回申し込み書セットなど、会場で買っておかねばならない物は買ったかを確認。

【夏コミ用持ち物リスト】 Comi-Navi.comの『過去の記事など』コーナーより。

※ネット上で当Comi-Naviの装備リストをオススメして下さっている方へ。
現在旧版の持ち物リストが多く配布されていますが、最適化の意味でも、今後は是非右の新版を拡散して頂ければ幸いです。

